



就労部会



令和6年度活動報告

テーマ

就労支援による生きがいづくり 本人の能力に適した就労先の選択



① 事業所の連携により就職が決まった事例の紹介

当事者と事業所の方に登壇して頂き、企業への就職を果たした経過を発表していただきました。デュナミス井口さんが企業訪問した際、その企業が求人していることを知り、わ～よかで訓練中だった藪野さんを紹介したことが就職のきっかけとなったそうです。ご本人からは就職までの訓練の苦労と就職後の仕事内容について、支援者からは就職までの訓練内容と就職後の支援内容の発表がありました。



当事者：藪野さん



わ～よか ちくたくネット デュナミス
小堀さん 野田さん 井口さん

参加者の声

当事者の話を聴けたのは本当に良い機会でした。放課後等デイサービスを利用している子どもの保護者から将来の不安を相談される機会が多いので大変参考になりました。企業の理解と福祉サービスの支援、どちらも必要だと思いました。とても良い話でした。是非別の場所でもお話し頂ける機会を作ってください。

② ステップアップを希望する方への支援について

～利用者の自己評価と事業所の評価で迷いませんか～

本人のやりたい事と能力の差がある方へのアプローチ方法や支援の仕方を事例をもとにグループワーク行いました。

参加者の声

難しいケースでしたが、グループワークで意見交換が出来て良かったです。就労部会に参加して本当に良かったと思う事例の発表でした。あえて失敗の経験をしてもらう支援など、支援の方法はたくさんあることを学びました。支援の在り方についてリアルな話を聞き、熱い思いが伝わってきました。



事例提供者
モリッチ坂口さん

支援をする中で迷いがあったり、支援の結果に不安を覚えることもあります。グループワークを通して職員も支援を継続する力、利用者も仕事を継続する力が必要だと再認識できました。ありがとうございました。

③ 事業所見学

食品加工を業務としている事業所の取り組み内容を知り、事業所運営に活かすことを目的として就労継続支援B型作業所バンブーキッチンと社会福祉法人筑後わかたけ福祉会を見学しました。

参加者の声

障害の特性や興味など幅広く対応できるように作業を確保しているところが素晴らしいです。特色のある商品を持っている強みを感じました。オリジナリティのある商品の開発が急務だと感じました。部屋のスペースや利用者の求める状況に応じて仕事内容を変えていたのが働きやすそうだなと思いました。得意な作業を担いやりがいを持って仕事している姿に感銘を受けました。

バンブーキッチンのカレー



わかたけ福祉会の
クッキー

